

ヒートシンク 丸三電機がワンストップサービス

丸三電機（東京都千代田区、竹村元秀社長）は、ヒートシンクの総合メーカーとして、「ワンストップサービス」をキャッチフレーズに、ヒートシンクの2次・3次処理から防水処理、熱伝導シート貼りの付け、各種試験なども含めた顧客への一貫サービスの提供を推進している。

同社は昨年からは、ヒートシンクの「ワンストップサービス」の方針を打ち出さし、ヒートシンク単体に加えて、アルマイト処理や塗装などの2次・3次処理、さらにアルミ切削加工、熱伝導シート貼りの付け、ねじ取付け、オリング処理（防錆）など、顧客側の管理工

場者から「ワンストップサービス」へのニーズが高まっている。竹村社長は「顧客から求められるサービスを提供し、顧客の満足度を高める」と話している。

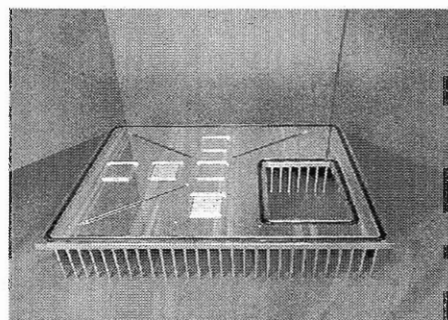
「ワンストップサービス」により、顧客要求に柔軟に対応でき、顧客からも喜ばれている。竹村社長は「顧客から求められるサービスを提供し、顧客の満足度を高める」と話している。

展示会でアピール

同社は、7月22日に開幕するテクノフロンティア2011（東京ビッグサイト）の「熱設計・対策技術展」で、これらのワンストップサービスを紹介し、顧客の工数削減やコスト削減に向けた提案を行う。



竹村 社長



丸三電機のヒートシンクアセンブリ

品質第一で顧客に提案

2次・3次処理から防水処理、試験まで

数や組み立て工数の大幅削減に結びついている。同社のワンストップサービスには、優れた管理力や調達力、長年の経験を生かしたヒートシンクの周辺技術を含めた

「品質第一」の経営方針を掲げ、顧客のニーズに応じた提案を行う。同社は「品質第一」の経営方針を掲げ、顧客のニーズに応じた提案を行う。

第3工場が完成

生産体制面では06年に第2工場を稼働したのに続き、今年3月には第3工場（埼玉営業所&会議室併設）が完成した。生産能力増強とともに、同社の強みである、生産管理、出荷管理、品質管理などの管理能力の強化につなげている。